



11/8

見る！知る！歩く！わたしの街

第17回千葉県ウォークラリー大会茂原会場

茂原市レクリエーション協会（山口律会長）による「第17回千葉県ウォークラリー大会茂原会場」が本納地区で開催され、少し汗ばむ陽気の中500人の参加がありました。

参加者は本納小学校をスタートし、道中のチェックポイントでさまざまな課題を解決しながらゴールを目指します。本納城址では、見晴らしの良い場所から指定された言葉を叫ぶ課題に、少し恥ずかしそうな大人と元気いっぱいの子どもたち。

笑顔と自然があふれるウォークラリーでコロナ禍によるストレスや閉塞感が少し和らぎ、参加者の足取りも軽やかに見えました。



▲「コロナに勝つぞー！おー！」



▲協定書を取り交わす田中市長(左)と野田国土地理院長(右)

地理空間情報の活用へ連携強化

国土地理院と協定を締結

11/20

市と国土地理院は「地理空間情報の活用促進のための協力に関する協定」を締結しました。この協定により、今後、国土地理院が保有する各種地図、航空写真、標高データ等の提供に関する手続きが容易になり、災害時には、被災地域の航空写真等を迅速に入手することで、行政サービスの向上、災害対応等の分野での活用が期待されます。

11/20

煙体験ハウスが寄贈されました

茂原ロータリークラブ寄贈

茂原ロータリークラブ（澤田めぐみ会長）より、煙体験ハウスと訓練用の水消火器および標的が寄贈されました。

田中市長は、「火災の際に、煙の中からいかに脱出できるかを疑似体験できる煙体験ハウスは、自らの命を守る一助となり、今後の啓発に役立てたい」と感謝の言葉を述べました。

なお、煙体験ハウスなどは自治会や学校などの防災訓練で使用します。



▲澤田会長(左)、田中市長(中)、保川社会奉仕委員長(右)



▲『ロケット〜?』(世界初の乗客を乗せて運行した蒸気機関車)

ありがとう！緑ヶ丘小学校！

緑ヶ丘小学校閉校記念式典

11/28

市内緑ヶ丘小学校にて、閉校記念式典が開催されました。子どもたちの呼びかけや30年の歴史を振り返るスライドショーでは、会場内がたくさんの思い出にあふれ、目に涙を浮かべる人もいました。

また、記念講演では鉄道写真家の櫻井寛氏をお招きし、鉄道の歴史やさまざまな世界一を冠する鉄道の写真を紹介。櫻井氏の質問に対して笑顔で答える子どもたちに会場は温かい雰囲気になりました。

最後は参加者全員で気持ちを込めて校歌を歌い、式典の幕は閉じられました。